

令和5年度 TCVB 持続可能な観光推進勉強会  
「旅行・観光業界における脱炭素の推進」  
開催について

2023年11月27日  
公益財団法人東京観光財団

1) 目的

TCVBは、これからの観光・ビジネスイベントの成長軸として「持続可能な観光」促進を掲げ、令和4年度より「持続可能な観光」推進事業を立ち上げました。

持続可能な観光は、環境、文化、経済など、複合的な課題を含んでおり、観光推進団体だけの取組では実現出来ません。そこで、TCVBでは本年度から環境負荷軽減、地域経済への貢献、文化遺産の保護と活用などに取り組む賛助会員の皆様を対象に、「TCVB Sustainable Tourism Partnership」を発足しました。より多くの会員の皆様、そして都内の観光事業者の皆様と連携し、知識を深め、意見交換を重ねながら、東京にとっての「持続可能な観光」を推進してまいりたいと考えております。

このような背景から、今年度も以下のとおり「持続可能な観光推進勉強会」を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

\* TCVB Sustainable Tourism Partnership <https://www.tcvb.or.jp/jp/sustainabletourism/>

2) 経緯

今年8月、この7月が観測史上最も暑い7月であったことがEUの気象情報機関から発表されました。持続可能な観光には、多様な取組分野がありますが、喫緊の課題として気候変動対策が挙げられます。東京都も2030年までに2000年比で温室効果ガス排出量50%減とする「カーボンハーフ」を掲げており、様々な取組が進められています。では、「旅行・観光業」に携わる我々、そして事業者の皆様は、何をどのように進めれば良いのでしょうか。今回は、「旅行・観光業における脱炭素の推進」をメインテーマに、世界的な取組やイニシアティブの現状と国内の状況について、また、サプライチェーンが広く特に温室効果ガスの算定が難しいとされる「旅行会社」は、脱炭素に向けて「何をどのように取り組めばよいのか」具体的なアクションを学んでいきます。

3) 開催日時・場所

日時：2023年12月18日(月) 14時～16時

場所：MEETING SPACE AP市ヶ谷7階B会議室 <https://www.tc-forum.co.jp/ap-ichigaya/access/>

4) 対象／定員

賛助会員を始めとする東京都内の観光関連事業者 50名程度

5) 参加費 無料

6) 申込／申込期限 以下のフォームより【12月13日(水)】までにお申し込み下さい。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeP8k5LJw9Tr66WI\\_yk4j1A4OXNOvYrGu35lfcaZ-0V7IPh7g/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeP8k5LJw9Tr66WI_yk4j1A4OXNOvYrGu35lfcaZ-0V7IPh7g/viewform?usp=sf_link) (定員に達した時点で申し込みを終了させていただきます。)

※会場設営の都合上、キャンセルの際は、12月15日(金)17時までにご一報ください。

※同じ団体から複数名ご参加の場合もお一人ずつご登録ください。

※ご参加者の皆様には、後日、当日のご案内をお送りします。

## 7) 構成・内容

14:00	開会挨拶 (公益財団法人東京観光財団総務部企画調査担当部長 田所明人)
14:05	<p>『脱炭素と観光の現在地 (仮)』 (30分)</p> <p><b>講師 日本交通公社 上席主任研究員 中島 泰 氏</b></p> <p>日本交通公社観光研究部において、専門領域である観光分野における持続可能性指標の導入、観光計画・戦略の策定支援に携わる傍ら、同社が2022年4月に設置した沖縄事務所「おきなわサステナラボ」の所長を務める。</p> <p>●旅行・観光業における脱炭素を考えるにあたり、現在の国際的な枠組みや潮流、そして国内の状況について総論をお話しいたします。</p> <p>講師プロフィール <a href="https://www.jtb.or.jp/researchers/member-nakajima-yutaka/">https://www.jtb.or.jp/researchers/member-nakajima-yutaka/</a></p> <p>※ご講演後10分程度の質疑応答時間を設けます。</p>
14:45	5分休憩
14:50	<p>『TCVB 共同研究「A NET ZERO ROADMAP FOR TRAVEL &amp; TOURISM から読み解く脱炭素に向けた具体的アクションの考察より、旅行会社における脱炭素とは」』 (30分)</p> <p><b>講師 株式会社JTB 総合研究所 主席研究員 熊田 順一 氏</b></p> <p>訪日インバウンド事業および国連世界観光機関 (UNWTO) での業務経験を活かし、世界情勢やトレンドを踏まえたマーケティング、ビジネスソリューション、調査を得意とする。</p> <p>●2021年、世界旅行業協会 (通称「WTTC」) は観光・旅行業のための脱炭素ロードマップを示す調査レポート「A NET ZERO ROADMAP FOR TRAVEL &amp; TOURISM」を発表。TCVBとJTB 総合研究所は、国内ではまだ議論が活発化していない「旅行・観光業における脱炭素推進」の具体的なヒントを探るため、当レポートを国内で初めて翻訳し、その内容から、業界においても特にサプライチェーンが広く温室効果ガス算定が難しいと言われる「旅行会社 (TO/TA/OTA)」の具体的アクションを考察する共同研究報告書を公表しました (2023年11月9日)。本研究の内容をもとに、旅行会社の取組のヒントを国内外の事例とともに考えます。</p> <p>講師プロフィール <a href="https://www.tourism.jp/consulting/consultants/junichi-kumada/">https://www.tourism.jp/consulting/consultants/junichi-kumada/</a></p> <p>共同研究プレス <a href="https://www.tcvb.or.jp/jp/news/pressrelease_decarbonization_jointresearch_R5_11_09ver2.pdf">https://www.tcvb.or.jp/jp/news/pressrelease_decarbonization_jointresearch_R5_11_09ver2.pdf</a></p> <p>※冒頭 TCVB より共同研究事業についてご紹介いたします。</p> <p>※ご講演後10分程度の質疑応答時間を設けます。</p>

15:30	TCVB Sustainable Tourism Partnership 追加募集についてのご案内
15:35	グループ懇談・ネットワーキング
16:00	閉会

※タイムスケジュールは進行の都合により変更となる場合がございます。

※会場は 16:30 まで使用可能です。名刺交換等のネットワーキングにもご活用ください。

8) 主催・問い合わせ先

公益財団法人東京観光財団 総務部総務課（企画調査）山村・工藤

[saniyokaiin@tcvb.or.jp](mailto:saniyokaiin@tcvb.or.jp) /03-5579-2680